

## 「HP掲載文」

2000年1月1日から2017年8月31日の間に川崎医科大学附属病院で妊娠・  
分娩・産褥管理を受けられた妊産婦さんへのお知らせ

課題名：母体合併症と社会的リスクの妊娠・分娩・産褥に及ぼす影響の解析

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、2000年1月1日から2017年8月31日の間に川崎医科大学附属病院で妊娠・分娩・産褥管理を受けられた患者さんに妊娠・分娩・産褥合併症の関連因子を検討するための後方視的調査研究を実施します。

妊娠・分娩・産褥合併症の関連因子を検討し、より良い妊娠管理方法を見出すことを目的としています。

研究期間は、2016年8月8日～2021年7月31日の予定です。

治療介入を伴わない既存資料のみ（診療録）を用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究は教員研究費を用いて行う研究です。この研究を実施する関係者には持田製薬株式会社、株式会社ツムラ、中外製薬株式会社、科研製薬（株）より奨学寄付金の受け入れがありますが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されています。

本研究に関してご質問等がありましたら下記連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、情報が研究に用いられることについてご了承頂けない場合には研究対象としないので下記の連絡先までお申し出下さい。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

### 【問い合わせ先】

担当者：所属 産婦人科学1 職名 教授 氏名 下屋 浩一郎

TEL：086-462-1111（内線26513）

FAX：086-462-1199

E-mail：gyne@med.kawasaki-m.ac.jp